

目指せ！いい歯で健康☆ピカピカ笑顔

～ 口は命の入口、こころの出口 ～

兵庫県洲本市立由良小学校

歯・口は「食べ物を取り込み、食べる」機能、「表情をつくり話す」機能、あるいは「運動を支え、体のバランスをとったりする」機能等があり、生きるための大切な器官です。さらに、21世紀を豊かに生きることのできる子どもたちの育成に向け、子どもが発達の段階に応じて自分たちの歯・口の健康課題を見つけ、課題解決のための方法を工夫し、評価できるように推進していきます。

重点目標

- ①むし歯予防
- ②むし歯処置者を増やす
- ③健康に関心を持ち、体力の向上を実践する能力を身につける



ピカしかくん



つるピカちゃん

児童や保護者に基本的な生活習慣に関するアンケートを実施し、明らかになった本校の課題を解決、改善するための具体的な取組を紹介します。

(1) 歯科健康教育推進キャラクターと標語決定

全校生で歯の健康教育推進キャラクターを考えました。初めに決まったのが、「ピカしかくん」でした。その後、体育・保健委員会が「歯の標語・キャラクター」募集をして、「ピカしかくん」のお友達「つるピカちゃん」が決まりました。標語は、4年生児童が考えた「歯は宝 しあげみがきは ていねいに」に決まりました。このことにより、全校児童の士気が高まりました。

(2) 歯みがきタイムの実施

全校一斉清掃の後に歯みがきタイムを設け、全校生が音楽に合わせ歯みがきをしています。一人一人が鏡を見ながら正しいブラッシングで丁寧にみがいています。廊下や手洗い場には、体育・保健委員会の児童が作成した歯みがきを啓発するポスターを掲示しています。

(3) 各学年に応じた歯科健康教育の実施

- 1年生・・・「親子ブラッシング教室」
- 2年生・・・「歯科医師によるブラッシング指導」
- 3年生・・・「歯みがき名人になろう」
- 4年生・・・体力アップだ、走育だ
- 5年生・・・食べて元気！ご飯とみそ汁
- 6年生・・・歯みがき啓発劇



【歯みがき啓発劇】

昨年度から取り組んでいる歯みがきタイムがより充実したものになるように、6年生が中心になって、歯みがき啓発劇を考え、全校生の前で披露しました。

由良小学校の歯みがき啓発キャラクター、ピカしかくんの進行で始まり、まず、甘いお菓子が大好きなふくちゃんが登場。チョコレートやケーキ、甘いお菓子を次々食べますが面倒なので歯みがきをしません。すると、歯についてのプラークをねらって、ミュータンス菌の一大団がやってきて、歯を攻撃します！むし歯が痛くなったふくちゃんを歯みがき王子が助けに来ます。歯みがきをするとミュータンス菌の一大団が逃げていきました。

そして、歯みがき王子と3つの約束をします。

- 1つ 「食べたら、はみがき。」
- 2つ 「あまいものを たべすぎない。」
- 3つ 「正しい歯のみがきかたを おぼえる。」

最後にお菓子伯爵といっしょに全校生でキャッチフレーズを唱えました。

『口は命の入口、心の出口』『いい歯で健康、ピカピカ笑顔』

